

切磋琢磨

立町中学校
1学年
浦上 帆
1

学級目標

私たちの



私たちは学級目標「いまからこころから」を意識して、中学校生活をスタートしました。どう成長したでしょうか。

学級目標を意識して

今の自分は

学級や個人が、どのように学級目標を意識してきたでしょうか。

自分の変化

では学級や各自それぞれは、どのように変化したでしょうか。



私たちの学級では、週1少ないです。が、さらに成長できるためには、どうしたらよいのかを、考えてみました。

☆もつと、家庭学習で復習や予習を頑張っていくたい。

☆今まで勉強してきたこと(入学してから二期までのもの)の復習に取り組みたい。

私たちの未来像!

二学期はとても短いですが、すぐに新入生説明会などもあり、後輩が入ってくることも考えなければなりません。

伸びしろあり

自分たちでも、成長が分かるように...

やぎさんゆうびん

私たちの学級通信

「来週の連絡」が書いてあります。特に心に残っている内容で「相手の立場になって考えられる想像力を」というのがありました。

創作詩

ふしぎ

一年 下衣留子
わたしはふしぎな夢を見た
あんなに花が咲いた
あんなに空が青かった
あんなに心があった
あんなに涙があった
あんなに笑があった
あんなに涙があった
あんなに笑があった
あんなに涙があった
あんなに笑があった

きまぐれギャラリー 運動会特集



来年も飛び切りの笑顔で、良い1年生の締めくくりをしま〜す!

浦幌町博物館

11月19日、私達は総合的な学習の時間に「校外学習」として町内の三カ所を訪問し、浦幌町の歴史や現在の活動について、二名の方にお話を聞きました。

まず、浦幌博物館に行きました。そこで博物館の学芸員である持田さんに浦幌の歴史や、動物についてお聞きしました。

浦幌は昔、炭鉱が栄えていたそうです。そこに住めるよう住



居や、商店街、病院などが整備されていたそうです。浦幌炭鉱にの石炭は釧路に運ばれていたそうです。最盛期の人口は3600人もいたそうです。栄えていた途中、戦争で炭鉱を離れな



実際に住居があるところを見たり、お話を聞いたりして、歴史を身近に感じられ、とても勉強になりました。(下)



産業

歴史

昔と今

浦幌町を探る

～総合的な学習の時間～

浦幌町森林組合

「浦幌の林業について知ろう」という課題をもって、浦幌町森林組合の事務所、参事の高橋さんから森林整備事業についてお話を聞きました。植林、下刈、間伐など8つの主な事業の説明や組合職員の仕事内容について教えてくれました。



その後、実際に木の伐採を行ってるところに行き木を切断する瞬間を見学したり、どうゆう機械を使っているか、木を切る長さは長ければ長いほど高い木に

なるなど、たくさんのお話を聞きました。(大西)

一つ目は、浦幌の植樹している木は九割以上が落葉松だということです。落葉

松は成長が早いけれど、ネズミに食べられやすいという欠点があることを知りま

した。



二つ目は、木をカットするときにプロセッサという機械を使うということでした。実際にカットする長さを決めるのは機械ではなく、人の目で判断するということに驚きました。

(感想) 木を大きく育てるために長い年月と細かい管理が必要なのに驚きました。(下)



ハマナス化粧品 & 留真温泉の運営

HUTABAというところ株式会社OBSAの代表、森さんに、「ハマナスの化粧品」について、「留真温泉の運営」についてお話を聞きました。

ハマナスの化粧品「rosa OBSA」は、浦幌で栽培したハマナスを「トコムロラボ」で蒸留してきたローズウォーターを、大阪で化粧品にして商品化しているそうです。それを浦幌に戻し、浦幌町から全国に販売しているそうです。

また、化粧品のパッケージは、ハマナスの写生会で描かれた絵を使っていることが分かりました。パッケージに参加者が描いた絵を使っていて、親しみやすく温かい印象がとてもいいなと思いました。

そして、現在日本では約110店舗、海外では4カ国で販売しているということです。

(感想) 「rosa OBSA」が日本だけでなく海外でも売られていることに驚きました。



また、留真温泉では2022年から新しい運営者になり、留真温泉の「Ohtotori」という会社では、20代〜70代の幅広い年代の方が勤めているそうです。ホームページの開業や店売の品物の拡充など、留真温泉の再強化に力を入れているようです。浦幌の新しい働く場をつくっているとのことでした。



浦幌の人々に新しい事業を作り出しているのがとてもすてきなと感じました。

(感想) 留真温泉にも行ってみたいですね。(大西)

笑生飲料水会社

それ!

大切な資源です!

これからも走り続ける
資源を大切にしよう



下環境保護団体



お客様の満足率 **97%!**

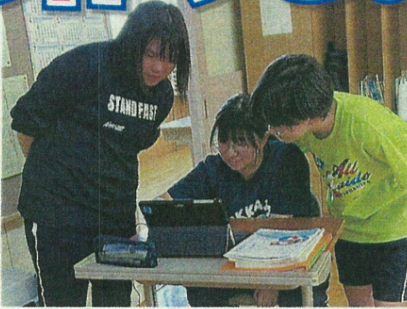


対応が丁寧で安心して
お金を預けられた
50代女性

24時間対応でいつでも
お金を引き出せるのが
便利。
40代男性

広告を作ってみた!

大西銀行



「キーチャ
りでは、「メ
インビジュ
アル」とな
る写真を選
んだり、発
信したい内
容の言葉や
内容を印象
付けられる
「キヤッチ

まず、多目的室一面に貼
られた新聞広告から、広告
作りについて学びました。



国語の授業で、「情報
を受信する・発信する」
ひとつとして、広告につ
いて学習しました。

「コピー」が大切になります。
新聞広告について学ん
だあと、実際に広告を創
作しました。今回は、「環
境・飲料水・銀行・IT
企業」の中から企業を二
つ選択。自分の名前を入
れた架空の会社を創り、
何を発信・訴えるかを考
えました。
それと並行して、提示
された写真の中から一枚
を選ぶ。写真と内容をど
う結びつけ、広告にする
かを考えていきます。内容

が決まったら、キヤッチコ
ピーや補助となる言葉を考
えます。そしてタブレット
でパワーポイントを使って
言葉を打ち込み、目立たせ
たいとこの色やサイズを調
整して完成です。
**保健室にも
プレゼント**
応用編として、保健室に
貼る用の広告も同じ手順で
作りました。フロントや写
真を変えるなど、最初の広



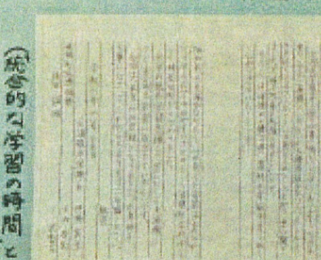
告とは違う工夫をして、保
健室にぴったりな
広告を作ることが
できました。
(大西)

感謝を「礼状」で

総合的な学習の時間に
お話をいただいた方々に
「礼状」を書きました。
一回目は、「礼状」の
書き方を学んだあと、
全員で内容を考え、良
いところを合わせて一
つの礼状を作り、分担
して清書をしました。一回
目を生かして、二回目は個
人で考えて書きました。
そこで礼状の形式と時候
の言葉を学びました。形式
は前文、正文、末文、後づ
けの四つで構成されていま

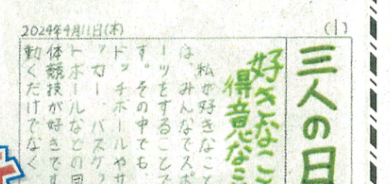
初めての礼状

～3人で分担して～
＝次回



した。時候の言葉は、「小
春日和」など季節に合った
言葉が使われていました。
初めての「礼状書き」で
したが、学んだことを使っ
て、感謝のこもった礼状を
書くことができました。

4月から始
めた「はがき
新聞」。これ
まで「入學式
と自己紹介」
「大運動会」
「合同学園祭」
などについて
書きました。



三人の日
好きなこと
春のイメージは三
色にんごや花見
花粉 ニラなむと
イメーシします

「はがき新聞」で随筆を



文章が出来たら、
内容がわかるような
「みだし」を考えま
す。また、見やすい
ように文字に色付け
をしたり、関係があ
るカットや挿絵を入
れたりして工
夫をしました。
先輩方の作
品とともに、
私たちの作
品も、今年の「全
国中学校総合
文化祭・山口
大会」に出品
されました。

2024年9月9日(月)

文化鑑賞
感想
文化祭に活かして

印象に残ったシーン
文化鑑賞
感想
文化祭に活かして

大運動会
先鋒を見て
欠年度の運動会
に向けて

自分(一香)
自分(一香)
自分(一香)

(伊場)

全てに全力! ～学校行事～

小学校でもたくさん経験してきた学校行事。初めてではありませんが、全てが新鮮であり、大変であり、楽しい活動でした。

気持ちが違った大運動会

中学校で初めての運動会は、5月31日に行われました。小中合同で運動会は行われてきましたが、取組方が小学校とは全く違いました。



この三競技をしました。障害物競走では樽回しなど、難しい競技があり苦戦しましたが、先輩が分かりやすく教えてくれて助かりました。運動会の競技練習

習では、リレーのバトンパスの練習は何度もタイミングの確認し、二人三脚で転ばないようタイミングを合わせる練習をしました。組間で作戦をたて、練習不足なところをくり返し練習し、だんだんと完成度をあげていきました。本番でも良い勝負ができました。

実行委員会活動は、先生の助言もいただきましたが、準備や全校への競技説明も、ほとんど生徒が行いました。できるかどうか心配でしたが、先輩達がリードしてくれました。本番では、練習のおかげでいい勝負ができました。結果、紅組が勝ちました。(伊場)



あまりにも違いがありました。会場は、慣れ親しんだ小学校の体育館でしたが、まったく別の場所です。長さも小学校の時の倍以上ありました。リアルな演技を覚えること、早くセリフや動作を覚えることなど、うまくできるかと不安がありました。授業以外でも友達とや個人で本番直前まで練習をしていました。

中学生だけでやる初めての競技、いままで見ていたのと実際にやるのでは全く違いました。定番種目は、「障害物競走」と「二人三脚」。そして今年の創作競技(実行委員会企画)は、「出前一丁(二十丁)」。



運動会と同じように、今年から文化祭と学習発表会を一緒に行う「合同学園祭」になりました。更に、小学生と合唱、係活動と一緒にしました。小学生と中学生、どちらも良い学園祭にするために合同練習を積み重ねました。

中学校入って初めての学園祭で分らないことがたくさんありましたが、先輩達が教

えてくれて安心しました。合唱では、小中合同で中学校の『校歌』を、五年生以上

「僕らの奇跡」を歌いました。小学生と一緒に合唱練習する時間は少ししかありませんでしたが、励まし合いながら歌いきることができました。

その結果、「初めての学園祭」にしては、上手くいった学園祭になりました。(下)

緊張☆入学式

ドキドキ、...。まだ、一度しか着ていない制服を着て入場しました。

心配だった入学式。校長先生や先輩からのお言葉をいただいたあと、新入生から「誓いの言葉」を言いました。

着慣れない制服、見慣れない周

りの景色場の空気にとても緊張していました。先輩達が校歌や歓迎の合唱を披露してくれたおかげで、緊張が少しほぐれました。

たくさんの方が見守る中で一人一人名前を呼ばれたことや、たくさんの方

初めまして、入学式後、初めて三人で職員室に入

の言葉を聞きながら、中学生としての実感が湧きました。

式が終わり、「これから中学生になるんだ」と、改めて実感しました。(→ほった。)

初めまして、入学式後、初めて三人で職員室に入



教室にいくと、たくさん教科書をもらいました。小学校の時とは比べものにならない本の厚さにビックリ。軽かったリュックが、帰りにとはとても重くなりました。(大西)



一番早くセリフを覚えていたのは、素晴らしい」と褒めてもらったことも、力になりました。

舞台の上だけではなく、裏

「一年生が

編集後記

私たちの学級新聞の題名は「切磋琢磨」にしました。いかがでしたか。この題名にしたのは、仲間と知恵を出し合い、切磋琢磨しながら授業や行事に取り組んできたからです。

三学期は、更に成長していきなさいです。

- (大西)
- ・伊場 笑生
- ・大西 奏名
- ・下衣 智子

